

持続可能な雪対策の在り方検討に係る 無作為抽出アンケート調査結果

- 調査地域 札幌市
- 標本抽出 住民基本台帳から無作為抽出
- 調査対象 満18歳以上の男女3,000人
- 調査方法 郵送調査（WEB・紙による回答）
- 質問数 9問
- 調査票発送日 2025年5月21日（水）
- 調査期間 2025年5月21日（水）～6月13日（金）

○調査標本数

	件数	比率
発送	3,000	
回収	1,215	40.5

令和7年度 札幌市

問1	現在の札幌市の冬期道路環境（通行幅と路面状況）について、どのように感じますか。 あてはまるものに1つだけ○をつけてください。		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	非常に不満	128	10.5
2	不満	476	39.2
3	どちらとも言えない	392	32.3
4	満足	169	13.9
5	非常に満足	8	0.7
6	わからない	9	0.7
0	無回答	33	2.7

問2	冬の暮らしにおけるお困りごとは何ですか。 下記の選択肢から、あてはまるものの番号をご記入ください。		
----	--	--	--

①	1番困っていること		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	通勤（仕事での移動も含む）・通学	206	17.0
2	買い物・病院・レジャーなどの移動	98	8.1
3	道路や交差点の見通しが悪い	292	24.0
4	雪かきの身体的負担	166	13.7
5	積もった雪を捨てる場所がない	121	10.0
6	自宅以外で過ごす場所が少ない	4	0.3
7	光熱費	287	23.6
8	その他	27	2.2
9	特にない	12	1.0
0	無回答	2	0.2

②	2番目に困っていること		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,178	
1	通勤（仕事での移動も含む）・通学	149	12.6
2	買い物・病院・レジャーなどの移動	174	14.8
3	道路や交差点の見通しが悪い	292	24.8
4	雪かきの身体的負担	175	14.9
5	積もった雪を捨てる場所がない	136	11.5
6	自宅以外で過ごす場所が少ない	30	2.5
7	光熱費	187	15.9
8	その他	16	1.4
9	特にない	19	1.6

③	3番目に困っていること		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,131	
1	通勤（仕事での移動も含む）・通学	124	11.0
2	買い物・病院・レジャーなどの移動	128	11.3
3	道路や交差点の見通しが悪い	219	19.4
4	雪かきの身体的負担	155	13.7
5	積もった雪を捨てる場所がない	124	11.0
6	自宅以外で過ごす場所が少ない	57	5.0
7	光熱費	245	21.7
8	その他	36	3.2
9	特にない	43	3.8

問3	札幌市の雪対策において強化してほしい取組は何ですか。 下記の選択肢から、あてはまるものの番号をご記入ください。		
----	--	--	--

①	1番強化してほしい取組		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	幹線やバス路線の除排雪	210	17.3
2	地下鉄・JR周辺の除排雪	24	2.0
3	歩道の除排雪	201	16.5
4	生活道路（住宅街の道路）の除排雪	422	34.7
5	つるつる路面対策	247	20.3
6	冬の暮らしに役立つ情報発信	0	0.0
7	地域の雪捨て場の確保	53	4.4
8	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進（大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など）	33	2.7
9	その他	20	1.6
10	わからない	2	0.2
0	無回答	3	0.2

②	2 番目に強化してほしい取組		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,193	
1	幹線やバス路線の除排雪	165	13.8
2	地下鉄・JR周辺の除排雪	38	3.2
3	歩道の除排雪	303	25.4
4	生活道路(住宅街の道路)の除排雪	291	24.4
5	つるつる路面対策	247	20.7
6	冬の暮らしに役立つ情報発信	10	0.8
7	地域の雪捨て場の確保	92	7.7
8	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進（大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など）	33	2.8
9	その他	11	0.9
10	わからない	3	0.3

③	3 番目に強化してほしい取組		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,153	
1	幹線やバス路線の除排雪	142	12.3
2	地下鉄・JR周辺の除排雪	59	5.1
3	歩道の除排雪	224	19.4
4	生活道路(住宅街の道路)の除排雪	201	17.4
5	つるつる路面対策	236	20.5
6	冬の暮らしに役立つ情報発信	37	3.2
7	地域の雪捨て場の確保	129	11.2
8	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進（大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など）	84	7.3
9	その他	24	2.1
10	わからない	17	1.5

問4	人口減少による影響で社会全体の将来的な担い手不足が懸念されていますが、除排雪作業の担い手不足に備えて、どのような対策が重要だと思いますか。 下記の選択肢から、あてはまるものの番号をご記入ください。		
----	---	--	--

①	1 番重要だと思う対策		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	除雪機械の自動運転などの技術革新の推進	367	30.2
2	作業効率向上のための設備投資（雪堆積場の増設など）	331	27.2
3	地域や市民の協力的体制への支援（除雪機の貸し出し・除雪ボランティアなど）	255	21.0
4	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進（大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など）	108	8.9
5	人口規模にあわせた街の規模の縮小	59	4.9
6	その他	58	4.8
7	わからない	27	2.2
0	無回答	10	0.8

②	2 番目に重要だと思う対策		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,146	
1	除雪機械の自動運転などの技術革新の推進	239	20.9
2	作業効率向上のための設備投資（雪堆積場の増設など）	378	33.0
3	地域や市民の協力的体制への支援（除雪機の貸し出し・除雪ボランティアなど）	277	24.2
4	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進（大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など）	169	14.7
5	人口規模にあわせた街の規模の縮小	52	4.5
6	その他	17	1.5
7	わからない	14	1.2

③	3 番目に重要だと思う対策		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,076	
1	除雪機械の自動運転などの技術革新の推進	200	18.6
2	作業効率向上のための設備投資（雪堆積場の増設など）	176	16.4
3	地域や市民の協力的体制への支援（除雪機の貸し出し・除雪ボランティアなど）	272	25.3
4	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進（大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など）	240	22.3
5	人口規模にあわせた街の規模の縮小	93	8.6
6	その他	43	4.0
7	わからない	52	4.8

問5	札幌市の雪対策費用は、令和7年度の当初予算で約285億円です。これだけの費用がかかっていることを広報さっぽろや今回のアンケートの情報を読む前からご存じでしたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	知っていた	434	35.7
2	知らなかった	776	63.9

0	無回答	5	0.4
---	-----	---	-----

問6	札幌市の雪対策費用が年々増えてきていることを広報さっぽろや今回のアンケートの情報を読む前からご存じでしたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	知っていた	704	57.9
2	知らなかった	506	41.6
0	無回答	5	0.4

問7	雪国札幌の冬で生活するために市民一人ひとりが持つべき視点や心構えについてあなたの意見に最も近いものは何ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	雪国で暮らしていることを踏まえ、雪の影響による冬の生活の不便さや不自由さをもっと許容・受忍すべき	176	14.5
2	1と3の中間	219	18.0
3	現状レベルの冬の生活を維持するため、行政と市民で協働しながらできる範囲内の雪対策に取り組めば十分	278	22.9
4	3と5の中間	262	21.6
5	より快適な冬の生活を実現するため、行政のみに頼らず、市民一人ひとりが家の前の雪かき、砂まきを行うなど、積極的に雪対策に取り組むべき	230	18.9
0	無回答	50	4.1

問8	自由記載欄（雪対策へのご意見・ご要望）の一部抜粋
①	「除雪の仕方」に関して ・歩道の雪山けずってほしい。車みえず、歩行者危ない。 ・学校の通学路（特に十字交差点）は、しっかりと除雪して下さい。子供の姿がまったく見えずあぶないです。 ・除雪が月1回入ることになっていますが、入らない月が殆んど通り過ぎるだけのこともあります。近所の人達が集まって助けていますが、高齢化も進み限度があります。狭小道路は毎年大変な思いをしています。
②	「市の対策・予算」に関して ・道路管理者として、一度設置した市道は除排雪を含めた維持管理をしなければならないことは承知しているが、財政上破綻していることも承知している。札幌市民に対しより強力に広報・情報発信を行い、市政上、生活道路まで除排雪はできないと住民に受忍義務を課し、幹線道路のみの除雪のみに特化するべき。 ・無駄な費用を削減し、これまで以上に雪対策費用にお金を使ってほしい。 ・費用をもっとかけて十分な排雪・除雪をすべきと思います。
③	「パートナーシップ排雪」に関して ・最近では町内会に加入していない方が多くなっています。パートナーシップの除雪費用の負担に不公平が生じていることが問題になっています。市民の金銭的負担（税的措置）も必要なのかも知れないと思います。 ・パートナーシップを以前のようにぎりぎりまで雪を排雪してほしい。1mを残すやり方をやめてほしい。パートナーシップ廃止をやめて頂きたい
④	「雪捨て場の拡充」に関して ・雪を投げる場所がなく、道路脇に捨てるので道路が狭くなり車が通りにくくなることがある。 ・町内にある公園の雪捨て場としての活用。町内除排雪の時、公園に一本道路を作っていただき、町内会の人はそのへ普段は自宅前の雪を運んで捨てられる様にしてほしい。自宅前に雪を積むだけでは道路の道巾を狭くするばかりで良くない。
⑤	「ボランティア」に関して ・身近のことで言うと高齢の方や雪かきができない人の家の雪かきを学生小学生やボランティアの人がしてくれると助かる。 ・老人、妊婦などの方のために雪かきをボランティアで取り組むことが必要、その要請と取組のPR。 ・たしかにこれから高齢者人口が増え、除雪従事者も高齢化していく様子が課題としてあるが、もっと若い人に注目し協力を求めているのではないのか。テレビニュースを見ていると高校生ボランティアが高齢者宅を除雪しているのを見るが若い人にお金を支払い、高校生、大学、一般人とタイアップし事業として取り組んで行なっていくのがいいのでしょうか。
⑥	「情報発信」に関して ・改善すべき手はあると思うものの現状がそこまでわからない。恐らく情報発信頂いていると思うが届いていない。問題意識を持つ為に情報をまず知りたい。 ・札幌市が予算を使って除雪作業を行っている所を明確にしてほしい。ルートなどを広報等で周知して、自宅付近の除雪が札幌市としてなのか個人の有志なのかをはっきりさせてほしい。 ・雪対策について具体的にどういう条件で除雪が入るのか等、情報をSNS等でコンスタントに発信してほしい。JRの遅れ等、公共交通機関の情報の発信が遅い。
⑦	「公共交通機関」に関して ・除雪により車道に雪が積もり、車線が減少、そのためにバスが遅れ通勤に影響がある。中心部の自動車の利用について一定の規制が必要ではないか。 ・JRの冬の運行をもっとスムーズになってほしい。そのために線路内の除雪作業効率化や計画運休の強化。 ・公共交通機関が止まらない様にしてほしいです。

問9	最後にあなたご自身の事についてお尋ねします。 あてはまるものに○をつけてください。
----	--

F1	あなたの年齢は		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	19歳以下	11	0.9
2	20～29歳	80	6.6
3	30～39歳	147	12.1
4	40～49歳	190	15.6
5	50～59歳	243	20.0
6	60～69歳	239	19.7
7	70～74歳	163	13.4
8	75歳以上	138	11.4
0	無回答	4	0.3

F2	あなたの性別は		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	男性	500	41.2
2	女性	702	57.8
3	その他	8	0.7
0	無回答	5	0.4

F3	あなたは現在何区にお住まいですか		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	中央区	164	13.5
2	北区	171	14.1
3	東区	167	13.7
4	白石区	119	9.8
5	厚別区	67	5.5
6	豊平区	140	11.5
7	清田区	70	5.8
8	南区	94	7.7
9	西区	129	10.6
10	手稲区	91	7.5
11	市外	0	0.0
0	無回答	3	0.2

F4	あなたのご職業は（もっとも近いもの1つに○をつけてください）		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	会社員	450	37.0
2	公務員	41	3.4
3	自営業	59	4.9
4	パート・アルバイト	206	17.0
5	主婦・主夫	166	13.7
6	学生	20	1.6
7	無職	228	18.8
8	その他	41	3.4
0	無回答	4	0.3

F5	居住形態は		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	持ち家（一戸建て）	515	42.4
2	持ち家（マンション）	260	21.4
3	賃貸（一戸建て）	19	1.6
4	賃貸（マンション・アパート）	382	31.4
5	その他	34	2.8
0	無回答	5	0.4

F6	自家用車の利用について		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	有	895	73.7
2	無	286	23.5
3	レンタカー・カーシェアリング等をよく利用	16	1.3
4	その他	4	0.3
0	無回答	14	1.2

F7	冬の主な交通手段は（利用頻度の高いものを3つまで○をつけてください）		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	車	777	64.0
2	地下鉄	627	51.6
3	バス	398	32.8
4	JR	170	14.0
5	市電	48	4.0
6	徒歩	570	46.9
7	その他	28	2.3
8	特になし	1	0.1
0	無回答	15	1.2

F8	あなたは、普段市政に対して意見を言うことはありますか。		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	全く言ったことがない	773	63.6
2	ほとんど言ったことがない	308	25.3
3	どちらとも言えない	43	3.5
4	時々言っている	61	5.0
5	頻繁に言っている	6	0.5
0	無回答	24	2.0

F9	本アンケートに回答しようと思った理由（きっかけ）は何ですか。 （あなたの考えに近いものを2つまで○をつけてください）		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	雪対策に日頃から関心を持っているから	380	31.3
2	自分や家族の生活に関わるテーマだと思ったから	559	46.0
3	雪対策の課題を知って興味を持ったから	117	9.6
4	時間に余裕があったから	154	12.7
5	回答にそれほど手間がかからないから	190	15.6
6	自分の意見を市に伝える機会が普段はないから	428	35.2
7	その他	89	7.3
0	無回答	26	2.1

F10	広報さっぽろ令和7年5月号「みんなで考える、雪対策の未来」の記事を読みましたか。		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	読んだ	527	43.4
2	読んでいない	654	53.8
0	無回答	34	2.8

F11	広報さっぽろや本アンケートに記載の情報等を読んで、あなたの雪対策に関する考え方に変化はありましたか。		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	全くなかった	117	9.6
2	あまりなかった	258	21.2
3	どちらとも言えない	511	42.1
4	あった	248	20.4
5	大いにあった	19	1.6
0	無回答	62	5.1

F12	札幌市公式LINEアカウント上で、令和7年3月29日～4月12日に雪に関するアンケートを実施したことを知っていますか。		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	知っていて、回答した	22	1.8
2	知っていたが、回答していない	79	6.5
3	知らなかった	1,091	89.8
0	無回答	23	1.9

F13	広報さっぽろ5月号で、雪に関するアンケートをご案内していることを知っていますか。		
C-N0	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	1,215	
1	知っていて、すでに回答した	23	1.9
2	知っていたが、まだ回答していない	216	17.8
3	知らない	947	77.9
0	無回答	29	2.4